

平成29年度大竹ふるさと応援寄附金報告

寄附金総額 171,997千円

平成20年度の地方税法の改正により、「ふるさと納税制度」として寄附金控除が拡充されたことに伴い、本市では「大竹市をより良いまちにしたい」、「大竹市を応援したい」という皆様の思いを実現するため、「大竹ふるさと応援寄附金」として寄附を募っています。

寄附金は、第五次総合計画に掲げる6つの基本目標別に用途を選択でき、それぞれ対応する事業に充当することとしています。

平成29年度の寄附の状況やその用途について、以下のとおり報告させていただきますとともに、寄附をいただいた皆様へあらためて御礼申し上げます。

寄付者の指定した用途別の寄附金額と充当事業

指定用途	件数	寄附金額 (千円)	充当金額 (千円)	充当事業
1 大竹を愛する人づくり	419	13,495	13,495	<ul style="list-style-type: none"> ○ こども相談室運営事業 ・ 家庭などで問題を抱えながら生活している子ども・保護者に対し、幼児期から青年期まで一貫した相談を実施できる場所を提供するとともに、不登校の児童・生徒に対し、学習・生活での支援を行い、自立への基礎を培えるよう、相談・指導・助言を行いました。 ○ 中学校教育振興事業 ・ 将来をたくましく生きる力を定着させるため、中学生の学力及び体力・運動能力の向上に取り組むとともに、実態に応じた効果的な指導及び支援体制を整えました。また、新規事業として中学3年生の英語検定の受験費用を助成しました。
2 生活基盤が整ったまち	422	12,210	12,210	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産業振興奨励事業 ・ 新たに設備投資等を行った事業所に産業振興奨励金を交付しました。 ○ 憩いの森管理事業 ・ 憩いの森の利用者の利便性向上のため、駐車場を整備しました。 ○ 公園維持管理事業 ・ 老朽化した公園施設の更新・維持・修繕を行いました。
3 安全なまち	533	16,435	16,435	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市営外灯維持管理事業 ・ 市営外灯の老朽化した蛍光灯具をLED灯具へ変更しました。 ○ 消防団活動推進事業 ・ 消防団を地域防災力向上の中核とするため、消防技術向上のための訓練や消防活動、警戒、地域のイベントなどの参加により、自らの地域は自らで守るという認識を深めました。 ○ 防災情報等啓発促進事業 ・ 災害時に遅延なく情報発信を行うため、情報伝達機器の保守や点検を行いました。発信した情報を受け、市民が迅速かつ適切な避難行動を行えるように啓発活動を実施しました。
4 安心できるまち	344	10,135	55,357	<ul style="list-style-type: none"> ○ 予防接種推進事業 ・ 麻疹、風しんや日本脳炎、ヒブ、肺炎球菌、インフルエンザなど、感染の恐れがある疾病の発生や蔓延を予防するために、予防接種を行いました。 ○ がん検診及び健康診査等事業 ・ 生活習慣病の予防やがんをはじめとする疾病の早期発見・早期治療を行うとともに、市民の健康を保持するため、健診（検診）を実施しました。
5 心にゆとりを感じるまち	388	12,675	69,075	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館運営事業 ・ 利用者のニーズに応えられる図書・資料の確保、貸出サービス、レファレンスサービス（情報サービス）、読書推進活動を実施しました。 ○ 給食センター運営事業 ・ 地産地消や食文化の継承等を包含する学校給食を教材として活用し、食育を推進しました。 ○ 環境学習事業 ・ 市の環境の現状をより多くの市民に理解してもらえるよう、体験型の環境学習会や集客効果の高いイベント会場で催し等を開催しました。
6 行政・社会の仕組みづくり	180	5,425	5,425	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会活動支援事業 ・ 住みよい地域社会づくりのため、自治会連合会の運営費や各自治会の活動費に対して補助金を交付しました。 ○ 広報事業 ・ 広報紙やホームページなどの情報発信媒体を活用し、本市の魅力を発信することで、大竹を愛する人づくり・定住促進・子育て支援などに取組む姿勢を積極的にPRしました。
指定なし	3,338	101,622		○ 「4 安心できるまち」に関する事業に45,222千円、「5 心にゆとりを感じるまち」に関する事業に56,400千円充当しました。
計	5,624	171,997	171,997	